



世界にはどんな宗教があるの

世界三大宗教のキリスト教、仏教、イスラム教

世界には、いろいろな宗教があります。その中で、キリスト教、仏教、イスラム教の三つをさして、世界三大宗教とといいます。

キリスト教は、ヨーロッパを中心に南北アメリカ、オーストラリアなどに広がっています。キリスト教は、さらにカトリックと、プロテスタントに分けられます。ロシアや東ヨーロッパでは、東方正教会という宗派が中心になっています。

仏教は、東南アジアや東アジアを中心に広がっています。タイやカンボジアは、仏教が盛んなことで知られています。

イスラム教は、中央アジアから、北アフリカにかけて広がっています。サウジアラビア、イラク、エジプト、アルジェリアなどのイスラム教を中心にして、アラビア語を話す国々をアラブ諸国ともいいます。東南アジアのインドネシアやマレーシアにも、イスラム教徒がたくさんいます。

そのほかの宗教

インドでは、ヒンズー教が広く信じられています。中国では、儒教や道教の教えが、今でも強く残っています。日本では、仏教のほかに神道が信じられています。

そのほか、アニミズムといって、自然界のあらゆるものに生命やたましいがあると考えている人たちもいます。（監修・青木 国夫）

